科目ナンバー	TCP-4-020	О-ј			科目名		教職	実践演習(中等)			
教員名	奥田 雄一郎	『、松本 学	、松本 昭彦	*	開講年』	度学期	202	0年度 後期]	単位数	7	2
概要	教職実践演習では、これまで1年次より積み上げてきた教師としての資質のうち、4年次までに不足していると思われる知識・技能などを補充させるために、調査、ディスカッション、模擬授業などを通し、教師として必要な使命感や責任感、教育的愛情等、社会性や対人関係能力、児童生徒理解や学級経営などの課題を発見し、それらの課題に対して自ら克服する手段を計画・実施することによって、教師としての資質をより確かなものとします。											
到達目標	教職実践演力を総合的	習において	は、4年間				してい	ると考える	、教員と	して必要な	は資質	・能
「共愛12の力」と												
識見		自律する	自律する力			コミュニケーションカ			問題に対応する力			
共生のための知識		自己を理解する力		0	伝え合う力			分析し、思考		思考する	けるカ 〇	
共生のための態	生のための態度 〇		自己を抑制する力		協働する力		0	構想し、	実行する	カ C		
グローカル・マイ ンド			主体性		関係を構築する力			実践的ス	スキル	С	ı	
教授法及び課題 フィードバック方 法									ĪIC.			
アクティブラーニ	ング		サービス	ラーニング				課題解決型	!学修		0	
受講条件 前	前提教職科目ですので、教員免許状を取得希望であることが原則です。											
アセスメントポリ シー及び評価方	法 かに取り約	見んでいるた	い、また、そ	うした課題	を習得で	J、ディスカッションカ、授業構想力、自らの課題にい できたかをを総合的に評価します。						
教材												
参考図書	適宜提示	します。										
内容・スケジュー	ル											
1週目 一 授業学修内容	履修履歴の研 1年生から4年 る。				長り返り、	優修力/	レテカ	いら自分の功	見状に必	要な課題で	き見つ	け
授業外学修内 容	自らの課題発見のため、ポートフォリオを用いてリフレクションを行います。						時間	数				
2週目										<u>. </u>		
授業学修内容	自らの課題に 共通する課題				プ内で診	果題解決	そのた	めの討議を	:行う。			
	自らの課題克服のための手段をリサーチします。 時間数 1											
3週目	•								•			
授業学修内容	教育に関する	講演										
授業外学修内 容	講演についてのリフレクションを行います。 時間数 1											
4週目	•								•			
授業学修内容	課題克服手段課題克服のなの計画を立て	ためにどのよ		が必要かをネ	考え、授詞	業計画に	こ生か	いせる方法を	ミグループ	プで話し合	い、技	受業
授業外学修内 容	自らの課題克服のための手段をリサーチします。 時間数 1											
5週目									·			
	課題克服手戶	役についての	D調査(II)									

授業学修内容	課題克服のためにどのような学びが必要かを考え、授業計画に生かせる。の計画を立てる。また、授業計画発表の準備を行う。	方法をグループで話	し合い、授業				
授業外学修内 容	授業計画案プレゼンの準備を行います。	時間数	1				
6週目		•	•				
授業学修内容	課題克服のための授業計画案の発表(I) グループごとに課題克服に必要な授業計画をたて、発表する。						
授業外学修内 容	授業計画案プレゼンの準備を行います。	時間数	1				
7週目		•	•				
授業学修内容	課題克服のための授業計画案の発表(II) グループごとに課題克服に必要な授業計画をたて、発表する。						
授業外学修内 容	授業計画案プレゼンのリフレクションを行います。	時間数	1				
8週目							
授業学修内容	課題別ロールプレイング対処計画案の構築 それぞれの課題に対応できる場面を想定し対処の仕方を考えていく。						
授業外学修内 容	講演についてのリフレクションを行います。	時間数	1				
9週目							
授業学修内容	模擬授業の指導案の作成(I) 授業計画案や発表で得られた反省点を基に模擬授業を行うための指導案を作成する。						
授業外学修内 容	ロールプレイングについてのリフレクションを行います。	時間数	1				
10週目							
授業学修内容	模擬授業の指導案の作成(II) 授業計画案や発表で得られた反省点を基に模擬授業を行うための指導案を作成する。						
授業外学修内 容	自らの課題克服のための模擬授業の行い方についてリサーチします。	時間数	1				
11週目							
授業学修内容	教育に関する講演						
授業外学修内 容	講演についてのリフレクションを行います。	時間数	1				
12週目							
授業学修内容	模擬授業の実践(I) 指導案を基に模擬授業を行い、授業を通した課題克服の具体的な成果や方法を発表する。						
授業外学修内 容	自らのプレゼンについてのリフレクションを行います。	時間数	1				
13週目							
授業学修内容	模擬授業の実践(II) 指導案を基に模擬授業を行い、授業を通した課題克服の具体的な成果や	ゥ方法を発表する。 -					
授業外学修内 容	自らのプレゼンについてのリフレクションを行います。	時間数	1				
14週目							
授業学修内容	教育に関する講演	<u>,</u>					
授業外学修内 容	講演についてのリフレクションを行います。	時間数	1				
15週目							
授業学修内容	教師としての基本的な資質能力の確認とまとめ	<u>, </u>	_				
授業外学修内 容	これまでの活動のリフレクションを行い、レポートにまとめます。	時間数	1				
 上記の授業外学	15	15					
その他に必要な		75					

Number	TCP-4-020-j	Subject	Teaching Practicum Seminar(Elementary S econdary Level)				
	奥田 雄一郎(Okuda Yuichiro)、松本 学(Mataumoto Manabu)、松本 昭彦(Matu moto Akihiko)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2		
Course O utline	This course is implemented with the cooperation of full-time teachers related to the teaching p sition, full-time teachers related to school subjects, part-time lecturers who have teaching experience, the Maebashi City Board of Education, which is in a cooperative relationship (refer to the attached materials), as well as Utsuboi Elementary School and other elementary and middle schools in Maebashi City in a cooperative relationship (refer to the attached materials), the Isesaki City Board of Education and the city elementary and middle schools in Isesaki City, which is in a cooperative relationship (refer to the attached materials), as well as Yotsuba Gakuen Middle School, and the Kyoai Gakuen Junior High School and Kyoai Gakuen Senior High School, which are affiated with this College.						